

陳 情 文 書 表

<p>受 理 番 号 ・ 受 理 年 月 日 及 び 件 名</p>	<p>陳情第8号（5.8.29） 希望する全ての人がどんなときも安心して利用できる保育施設の 充実を求める陳情</p>
<p>陳 情 の 要 旨</p>	<p>1. 明泉寺保育所を含む公立保育所を公立保育所のまま残すこと。 2. 明泉寺保育所を含む公立保育所を地域の子育て拠点にして、少子 化対策にいかすこと。 3. 明泉寺保育所を利用している保護者や地域に今回の報告について 丁寧な説明をし、要望を聴くこと。</p>
<p>陳 情 者 の 住 所 及 び 氏 名</p>	<p>神戸市中央区 神戸市保育運動連絡会 代表 永田 美沙登</p>
<p>送 付 委 員 会</p>	<p>教育こども委員会</p>

2023年8月29日

神戸市会議長 様

神戸市保育運動連絡会
代表 永田美沙登
朝倉ユ
神戸市中央区

電話

希望するすべての人がどんな時も安心して利用できる保育施設の充実を求める陳情書
(陳情趣旨)

神戸市保育運動連絡会は、2004年に公立保育所の民営化に反対して発足しました。

当時、民間移管は20ヶ所を上限とするとの話でしたが、現在20ヶ所以上が廃止・民営化されました。そして、民営化された保育所は直接契約の認定こども園にどんどん変わっていき、公的責任が後退しています。

今年4月、北区の桜の宮保育所が民間移管されました。同じく北区の君影保育所も段階的閉所がすでに発表されています。これまで、耐震不足や住宅の老朽化で取り壊しにより、閉所・休所されているところもあります。この度、6月14日に突然、神戸市会教育こども委員会で長田区の明泉寺保育所の閉所が報告されました。非常に驚いています。この明泉寺保育所がなくなるとこの地域で0歳児から預ける所が無くなってしまいます。

公立保育所は、児童福祉法第24条1項にもとづき、神戸市の保育実施義務が課せられた施設です。また地域の子育て支援の拠点であり、震災等災害時には避難場所となり、地域の財産です。

神戸市の待機児童は、今年も「ゼロ」だと発表がありました。しかし、入所できていない児童が1,006人います。神戸市は、「他に利用可能な施設等があるにもかかわらず、特定の施設等を希望するわがままな人」として待機児童にカウントしていません。明泉寺保育所には、歩いて通える施設に入所できなかった他地域の方が「公立であること」「就学前まで通える」ことなどを理由に車を買って通ってきています。入所申込時には、明泉寺保育所が「段階的に閉所すること」は知らされませんでした。

地域に保育施設がなくなると少子化もすすむのは当然です。少子化に歯止めをかけるためにも、地域のニーズを聞き取り、地域に合った保育所運営に転換し、希望するすべての人が安心して利用できる保育施設の一つとして明泉寺保育所が公立保育所で存続することを願って以下のことを陳情します。

(陳情項目)

- ① 明泉寺保育所を含む公立保育所を公立保育所のまま残してください。
- ② 明泉寺保育所を含む公立保育所を地域の子育て拠点にして、少子化対策に活かしてください。
- ③ 明泉寺保育所を利用している保護者や地域に今回の報告について丁寧な説明をし、要望を聞いてください。

以上